

# グラウンドゴルフ大会及び施設の設備等の 地域住民への開放

活用できる施設や設備を地域住民に開放することで、地域に根ざした施設を目指し、また活動を通じて当施設の事業内容等を知ってもらうことを目的とした。活動内容としては、グラウンドゴルフ大会（平日の13:30～3:30）の開催や施設の設備（入浴場の開放14:30～15:30 料金は65歳以上100円）を地域住民へ開放するなどの取り組みを行っている。

社会福祉法人 **徳充会**

〒926-0831 石川県七尾市青山町ろ部22番

TEL：0767-57-3309／FAX：0767-57-1531／E-Mail：m.yamash@bb.cocone.jp

## 【法人の概要】

法人設立年：59年11月

経営施設、事業（数）：11施設、26事業

経営施設、事業（種別）：

- 障害者支援施設…1／障害者福祉ホーム…1
- ／地域活動支援センター…1／身体障害者療護施設…2
- ／障害福祉サービス事業…1／特別養護老人ホーム…1
- ／軽費老人ホーム…1
- ／地域密着型小規模特別養護老人ホーム…1
- ／老人デイサービス…2

## 【法人の理念・経営方針】

### ○基本理念

- ・思いやりの心
- ・地域に貢献
- ・健全な経営
- ・職員の幸せ

### ○行動規範

- ・感謝
- ・誇り
- ・向上心

## 実施施設の概要

施設名：ふれあいの里

施設種別：老人デイサービス

活動開始年：平成19年6月1日

活動の頻度・時間：〔グラウンドゴルフ大会〕

平日1回あたり2時間

〔入浴場の開放〕

（男性）月曜と木曜

（女性）火曜と金曜

1回あたり1時間

活動の対象者：地域住民

デイサービス利用者等

## 活動実施の背景、実施にいたった理由

石川県七尾市が七尾市社会福祉協議会に事業運営委託していた『デイサービスセンターふれあいの里』を、民間活力の活用等を目的に民間の社会福祉法人に事業運営を委託することとなった。平成19年4月1日より当社会福祉法人徳充会が運営の委託を受け、デイサービス・訪問入浴・配食サービス・一般住民向けの入浴場の開放の事業を社会福祉協議会より引き継いだ。事業を引き継ぐにあたっての課題は、デイサービスの利用稼働率が60%程度の極めて低い利用率であり経営が成り立たない状況であった。主な原因は地域の福祉医療関連職や地域住民がふれあいの里の事業内容等を周知していないことがあげられた。そこで、活用できる施設や設備を地域住民に開放することで、地域に根ざした施設を目指し、最終的にはデイサービスの利用者の安定した確保を目標とした。具体的には、グラウンドゴルフ大会の開催や施設の設備等の地域住民への開放をおこなった。

## 実施内容

### 1. グラウンドゴルフ大会

施設に隣接する広場をグラウンドゴルフ場に整備した。競技期間と時間は6月1日～7月31日の平日で午後1時半～3時半とした。競技は1ゲーム5ホールとし、スコアを施設内に掲示し、大会期間中のスコア順で順位を決定することとした。

大会への参加者の募集については、近隣住民には町会長に依頼しグラウンドゴルフ大会参加募集要項そしてグラウンドゴルフの写真や記事を掲載した当施設の広報紙を各戸に回覧した。また、デイサービス利用者や一般住民向けの入浴場利用者に参加を呼びかけた。

大会参加状況としては、地域住民は1日平均2名程度、デイサービス利用者は1日平均4名程度の参加がある。

### 2. 施設の設備等の地域住民への開放

入浴場の開放は、午後2時半～午後3時半の時間で、男

性は月曜日と木曜日、女性は火曜日と金曜日を地域住民向け浴場として営業する。料金は65歳以上の方を100円とした。1日平均10名強の利用がある。

施設のロビーや訓練設備の開放は、デイサービスの営業時間に実施している。ロビーには椅子・テーブル・テレビやセルフサービスのお茶を設置している。訓練機器は交互牽引滑車運動器や肋木運動器等を設置し、機器の使用方法の指導を随時おこなっている。

## 活動効果

### 1. グラウンドゴルフ大会

大会の参加者に効果があったことは、①競技を楽しんでいた ②参加者同士が会話等やかかわる機会がふえた ③最低15分程度の歩行をする機会となり機能訓練となるなどである。長期間にわたっての大会の開催であり、多くの参加者は何回もトライすることで上達し記録を更新していた。

また、グラウンドゴルフができる施設であることが、地域の住民や福祉医療関連職に周知された。他事業所と差別化したサービスメニューとして定着しつつある。

### 2. 施設の設備等の地域住民への開放

一般の住民の方が施設を訪れ、入浴や訓練機器等の利用そしてグラウンドゴルフ大会への参加がなされており、特に入浴時間前には地域の方がロビーにて歓談することが多く、地域の方の社交場としての役割を果たしている。

## 今後の課題

グラウンドゴルフは、介護予防の対象者の機能訓練等に効果的であり、地域住民の参加も含めて定期的に実施する予定である。また、施設の設備等の地域住民への開放においても、より利用しやすいよう環境づくりや地域住民への介護教室や機能訓練教室の開催等のサービスメニューも検討していきたい。地域住民の介護予防等に寄与していくことで地域に根ざした施設をめざしたい。

最後に、施設の設備等の地域住民への開放には、職員のマンパワーの投入や事故等のリスク管理も必要となる。また、一般住民向けの入浴

場の開放の事業の収支は赤字であり、ロビーの環境整備及び維持等の経費は施設の負担となる。地域住民に向けて有効な取り組みであることは明らかであるが、人員と経費の両面での負担を負わなければならない、デイサービスの事業と連携し合理的かつ効率的な事業遂行が課題となる。

## 主な経費や財源の内訳（年間あたり）

<主な経費>	<概算額>
事業費（人件費、光熱費等）	¥1,700,000
<合計>	¥1,700,000

<主な財源>	<概算額>
施設負担額	¥1,400,000
その他の収入（地域住民入浴場利用料）	¥300,000
<合計>	¥1,700,000

